

穂 学

令和2年度

広州日本人学校 学校便り

[No. 6]

令和2年6月2日(火)

発行責任者 校長 喜屋武浩司

「一学期授業参観、保護者会、ありがとうございました。」

去る5月30日(土)、第一学期の学校保護者会、授業参観、学年・学級保護者会を開催したところ、100名以上の保護者の参加がありました。あいにくの天気です。足下も悪い中、ご来校ありがとうございました。

体育館での学校保護者会では、前後左右のソーシャルディスタンスを確保して座席を配置しましたが、準備した席がほぼ埋まるほどの参加を頂きました。学校経営方針では、今年度赴任する先生方の紹介、今年の重点目標、新しいカリキュラムなどについて説明しました。今年の重点目標はICT(タブレット等)を活用した授業の工夫、異文化交流、道徳教育、健康教育・体力向上などですが、どの項目も、子どもたちの将来に必要な事柄で、今後様々な工夫を凝らして子どもたちの力を伸ばしていきたいと考えます。今年から、小学校学習指導要領が全面実施となり、新しい時代に求められる「知識及び技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」など新しい評価観が示されました。本校でも、そのような力が身につくよう、授業の工夫・改善に努めていきます。



授業参観では、それぞれの学年が工夫を凝らした授業で児童生徒の頑張りを演出してくれました。特に、本校が現在力を入れている授業の一つである、タブレットを使った授業の工夫です。自分が書いた内容をみんなで共有するために、プロジェクターを使って白板に大きく映し出したり、子ども同士の考えの違いを比較したりできます。小学部低学年では、ひらがなの発音の仕方や音読発表の工夫も見られました。保護者の皆様も、お子様の発表を楽しそうに参観されていました。

また、各学年の保護者会では、学年の目標や指導の重点など、「こんな学年(学級)にしたい」という思いを伝えるとともに、発達の段階に応じた学級経営や生活指導について説明がありました。現在、赴任できていない先生方も、オンラインで保護者会に参加してもらいました。今後とも、保護者の皆様のご理解ご協力を宜しくお願いします。ありがとうございました。

